



尚徳福祉会 日野保育園 2022年 2月

まだまだ寒い日が続きますが、毎日子どもたちの元気な笑い声があふれ一足先に春が来たように感じられます。今年度も残すところ2か月となりました。一人一人の自己主張がしっかりとしてきたり、スプーンの使い方やコップの持ち方が上手になったりと成長を感じる毎日です！

新型コロナウイルスの感染拡大が続いております。引き続き警戒をしながらの日々がしばらく続きそうです。感染対策へのご協力をお願いする中ではありますが、子どもたちを見守っていきたいと思います。



## ♪子どもたちの様子♪

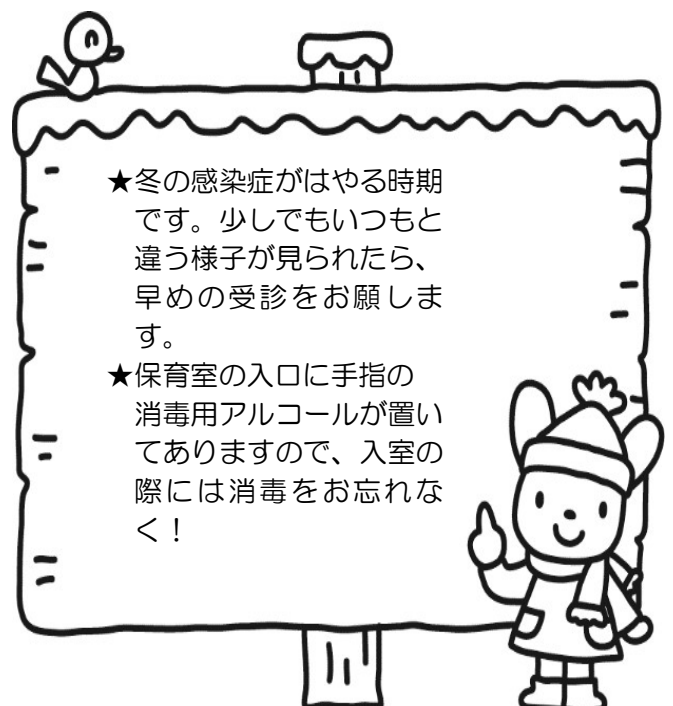
友だちとの関わりが楽しくて、登園してくるとすぐに友だちのそばに駆け寄り、笑い合ったり話しかけたりしています。名前を呼んだり、泣いている子を心配して覗き込みおもちゃを貸してあげたり、優しい気持ちがあふれています。友だちとの関わりが増える中で個性もみられ、一人一人のお気に入りの遊びもあります。一人でじっくり遊びたい時とみんなで一緒に遊びたい時を見極め、子どもたちが安心して満足感が持てるように過ごしていきたいと思います。戸外へ出る際には、自分の靴下、上着、靴などが分かる子も増え、中には「自分でやってみたい！」という気持ちも芽生えています。お外遊びが大好きで、早く行こうよ～！と言ってるかのように出入り口が開くと、我先にとドアに向かいます。戸外ではつかまり立ち、伝い歩きや歩行をする子が増え、興味がある場所へと移動し、探索活動を楽しんでいます。飛行機の音が聞こえると空を見上げ、犬がお散歩しているのを見つけると「わん！わん！」と指さしをして教えてくれます。そんなやり取りがとても楽しく、子どもたちの成長が日々感じられます。今後も怪我や事故には十分注意しながら、一人ひとりの発達に合わせた遊びを工夫していきたいと思います。

給食では、介助されながらも手掴みやスプーンを使って、自分のペースで口へ運ぶようになりました。食後の口拭きも自分でやってみようとする姿が見られます。その気持ちや、行動を大切に自分たちができるようになった喜びを感じられるようにしていきます。



## 冬のスキンケア

肌を保護する機能が未発達な子どもは、空気が乾燥すると肌のバリアがどんどん失われ、肌荒れを起こしやすくなります。外から帰って手を洗ったら、保湿クリームなどでケアをして、デリケートな肌を守りましょう。



- ★冬の感染症がはやる時期です。少しでもいつもと違う様子が見られたら、早めの受診をお願いします。
- ★保育室の入口に手指の消毒用アルコールが置いてありますので、入室の際には消毒をお忘れなく！